

## Internet Explorer 8 及び 9 を使用する場合について

**システムを利用するにあたり、以下の3つの設定を行ってください。**

この設定を行わないと「システムにログインできない」、「添付書類を添付できない」などの原因になりますので**必ず設定してください。**

(設定)

1. 信頼済みサイトの設定について
2. ポップアップブロックの設定について
3. 互換表示の設定について

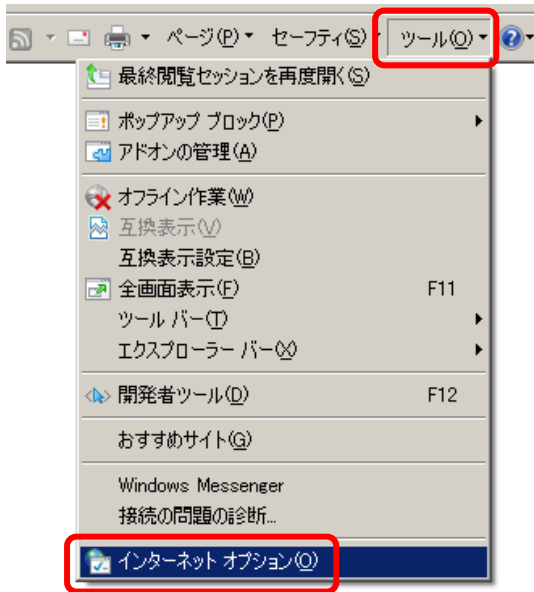
(補足)

1. ログイン時に表示されるダイアログボックスについて
2. タブブラウザの設定について

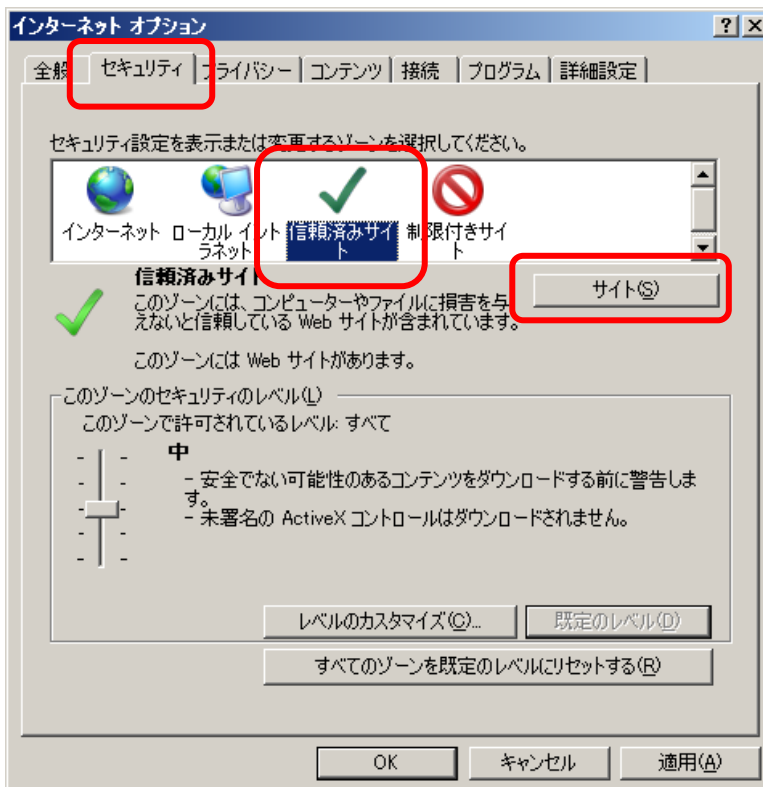
この資料は Internet Explorer 8 及び 9 が既定の設定になっている事を想定しているため、Internet Explorer 6 や 7 からアップデートした場合には一部の設定については引き継がれて既に設定されている場合があります。

## 設定1. 信頼済みサイトの設定について

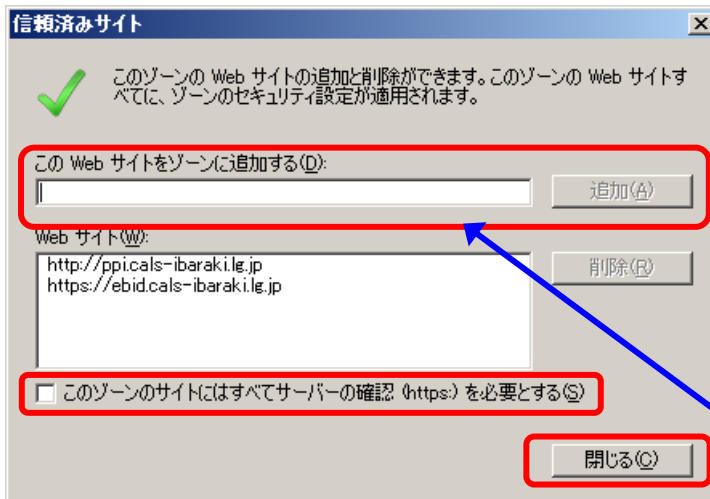
Internet Explorer のメニューから[ツール]-[インターネット オプション]を選択します。



「セキュリティ」タブをクリックします。次に「信頼済みサイト」を選択し、「サイト」ボタンをクリックします。



「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする」のチェックを外し、「http://ppi.cals-ibaraki.lg.jp」と「https://ebid.cals-ibaraki.lg.jp」を追加します。最後に「閉じる」ボタンをクリックします。

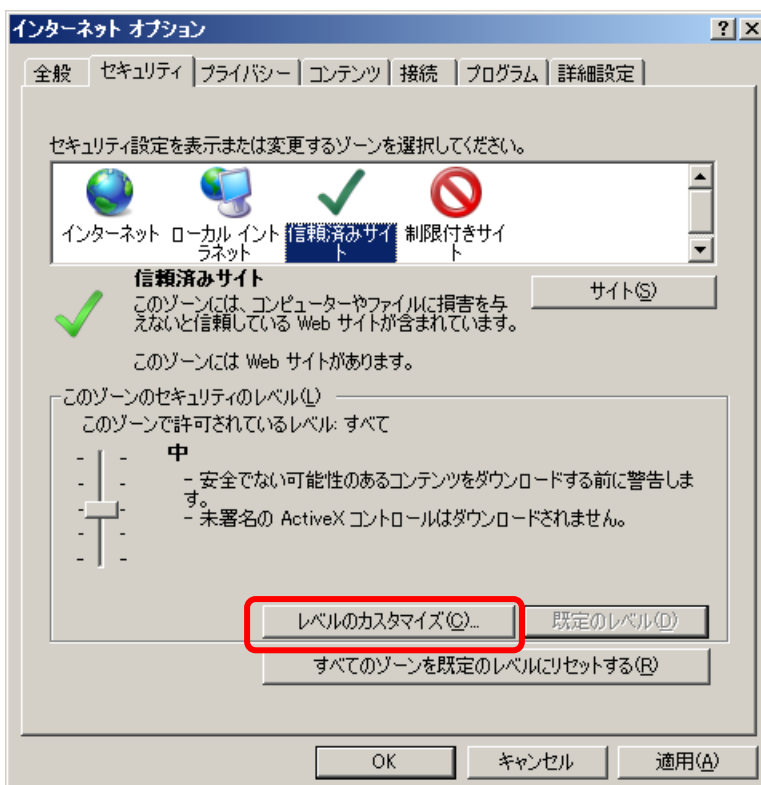


二つ目は  
『https: ~』と“s”が入る点に  
ご注意ください。

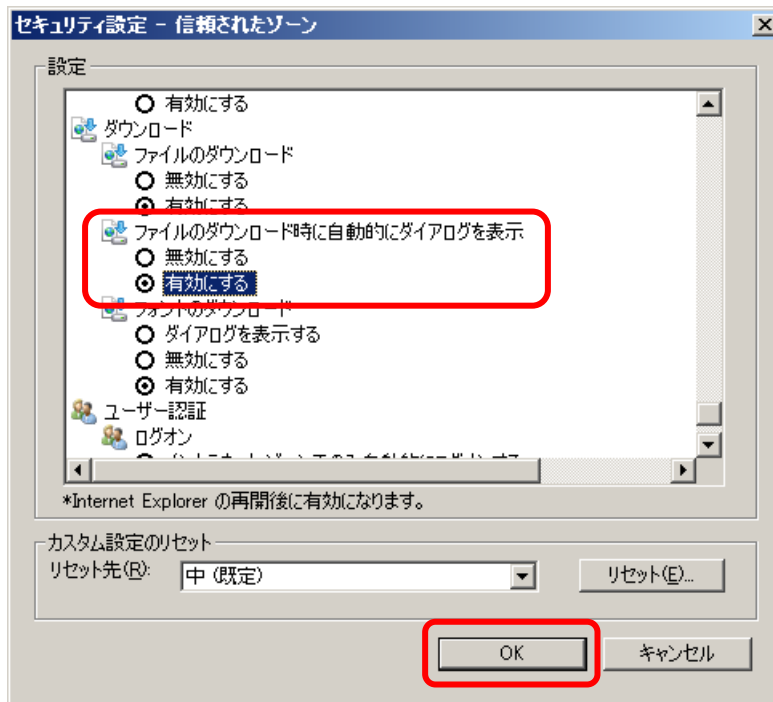
http://ppi.cals-ibaraki.lg.jp  
と入力し、「追加」ボタンをクリックします。  
https://ebid.cals-ibaraki.lg.jp  
と入力し、「追加」ボタンをクリックします。

Internet Explorer 8 及び 9 では、「信頼済みサイト」のセキュリティの「既定のレベル」は「中」になっています。セキュリティのレベルが「中」のままですと、ファイルのダウンロード時に正常にダウンロード出来ませんので、「レベルのカスタマイズ」をクリックします。

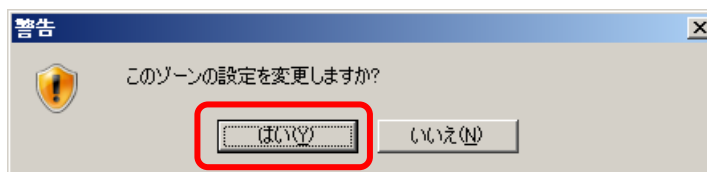
**(注意) Internet Explorer 9 では、以下の ~ の設定は必要ありません。**



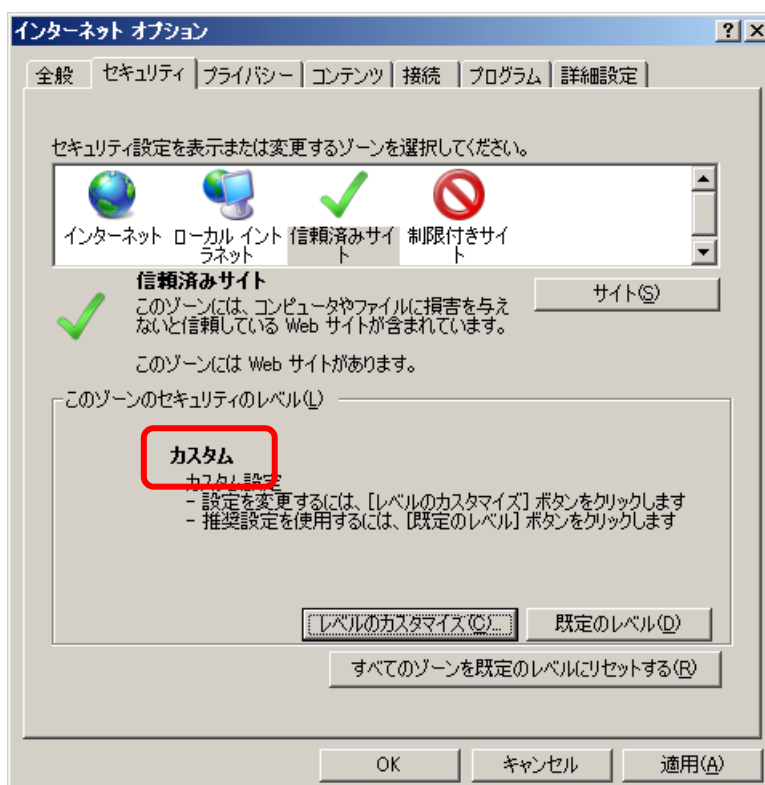
[ダウンロード]-[ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示]を、「有効にする」に変更して、「OK」ボタンをクリックします。



警告が表示されるので、「はい」ボタンをクリックします。



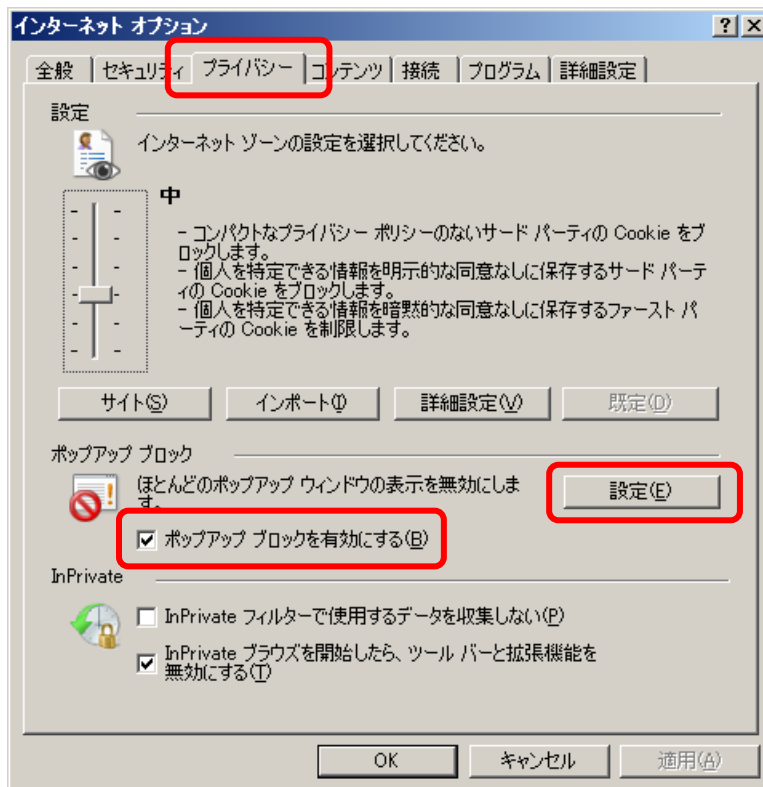
レベルのカスタマイズを行ったため、セキュリティのレベルは「カスタム」と表示されます。



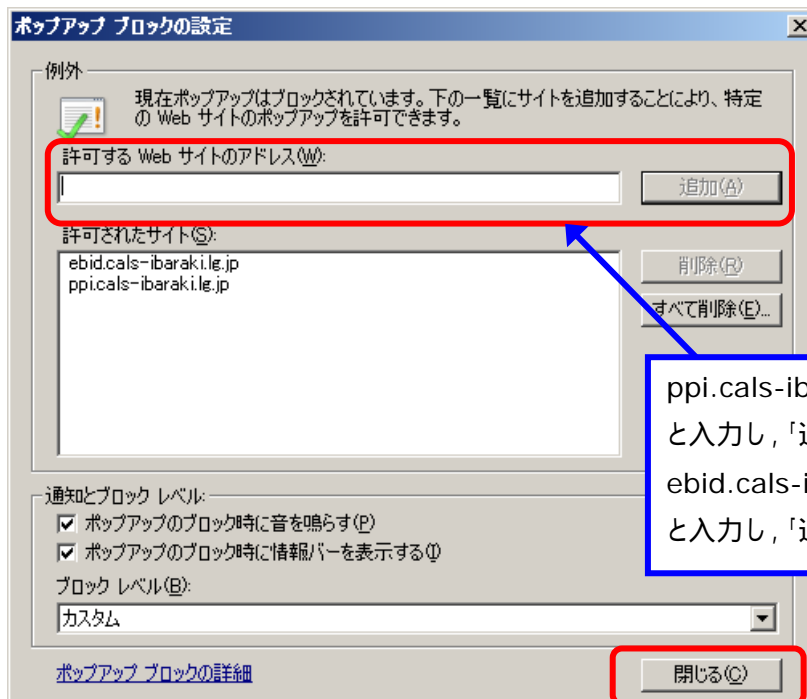
続いてポップアップブロックの設定を行います。

## 設定2. ポップアップブロックの設定について

「プライバシー」タブをクリックします。次に、「ポップアップ ブロックを有効にする」にチェックが入っていることを確認し、「設定」ボタンをクリックします。



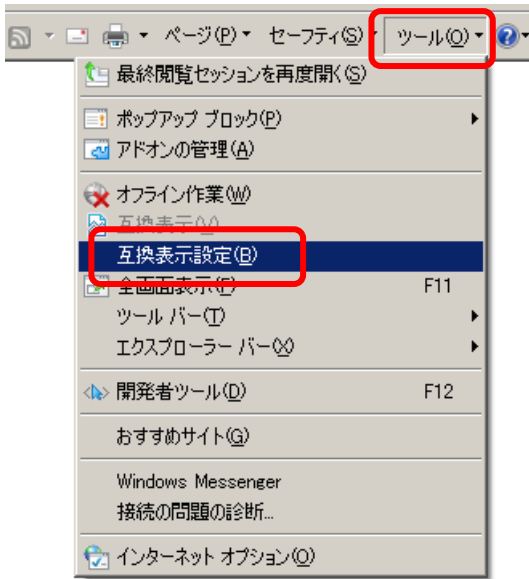
「ppi.cals-ibaraki.lg.jp」および「ebid.cals-ibaraki.lg.jp」を追加して、「閉じる」ボタンをクリックします。



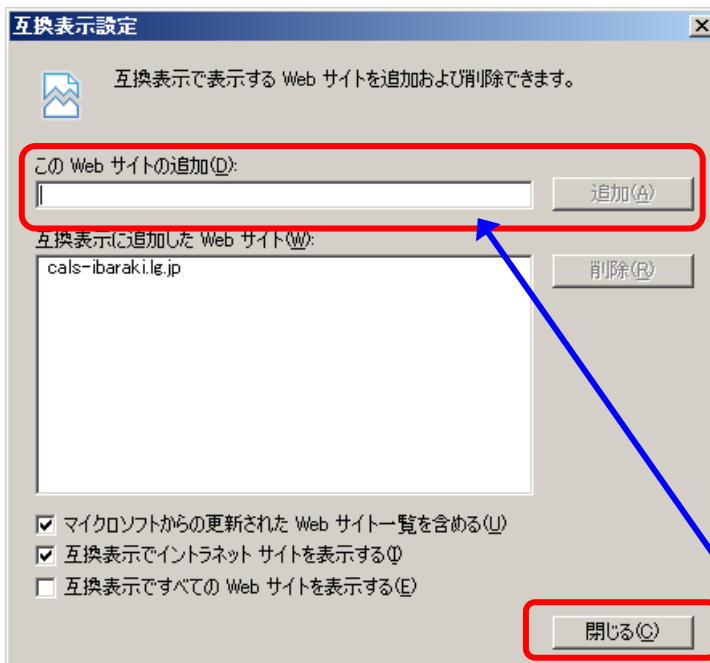
続いて、互換表示の設定を確認します。

### 設定3. 互換表示の設定について

Internet Explorer 8 及び 9 では正常に表示されない場合がありますので、互換表示の設定を行います。  
Internet Explorer のメニューから[ツール]-[互換表示設定]を選択します。



「cals-ibaraki.lg.jp」を追加して、「閉じる」ボタンをクリックします。



cals-ibaraki.lg.jp  
と入力し、「追加」ボタンをクリックします。

設定については、以上で終了です。

次に補足事項を記載します。

## 補足1. ログイン時に表示されるダイアログボックスについて

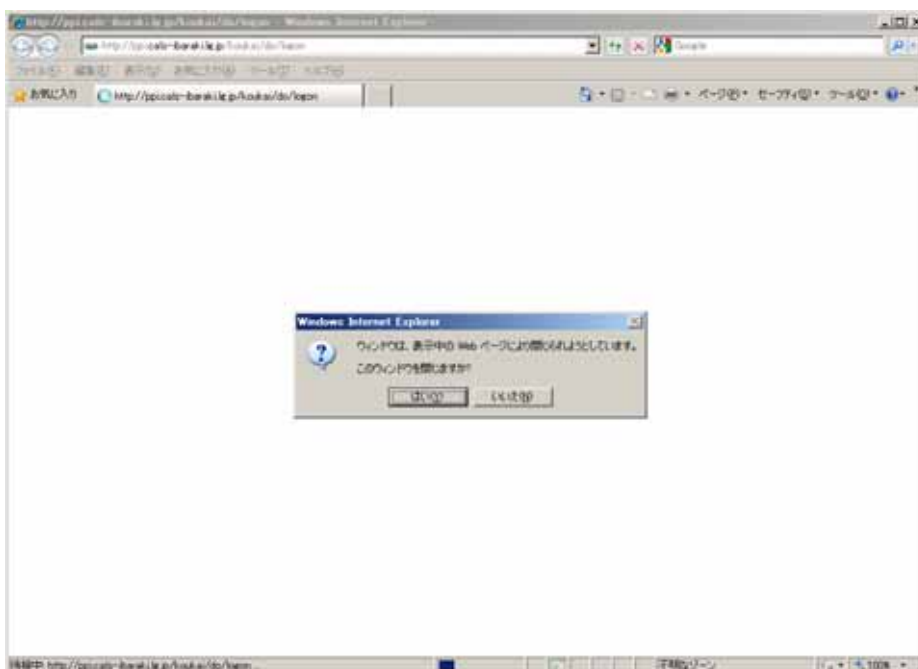
Internet Explorer 8 及び 9 を使用すると、入札情報サービスへのログイン時にダイアログボックスが表示されます。Internet Explorer 7 より仕様が変更されており、自動でウィンドウを閉じようとする確認のダイアログボックスが表示されるようになっております。（Internet Explorer 6 では警告なしで自動的にウィンドウを閉じることができた。）

「入札情報サービス」では処理の分散のため、ログイン時に複数のサーバに接続を振り分けています。ここで表示される白い画面のウィンドウは接続の振り分けに使われ、振り分け後にウィンドウを閉じる処理をしています。

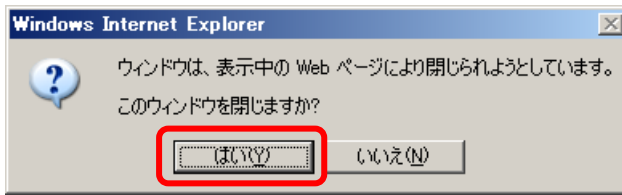
「入札情報サービス」の「ログイン」ボタンをクリックします。



白い画面が表示され、ダイアログボックスが表示されます。



「はい」をクリックしてください。白い画面のウィンドウが閉じます。



( 参考: タブで表示している場合のメッセージ例 )



「入札情報サービス」の画面が表示されます。

タブブラウザの設定によっては、ログイン画面のウィンドウのうしろ側に表示される場合もあります。

対策は次の補足2をご覧ください。



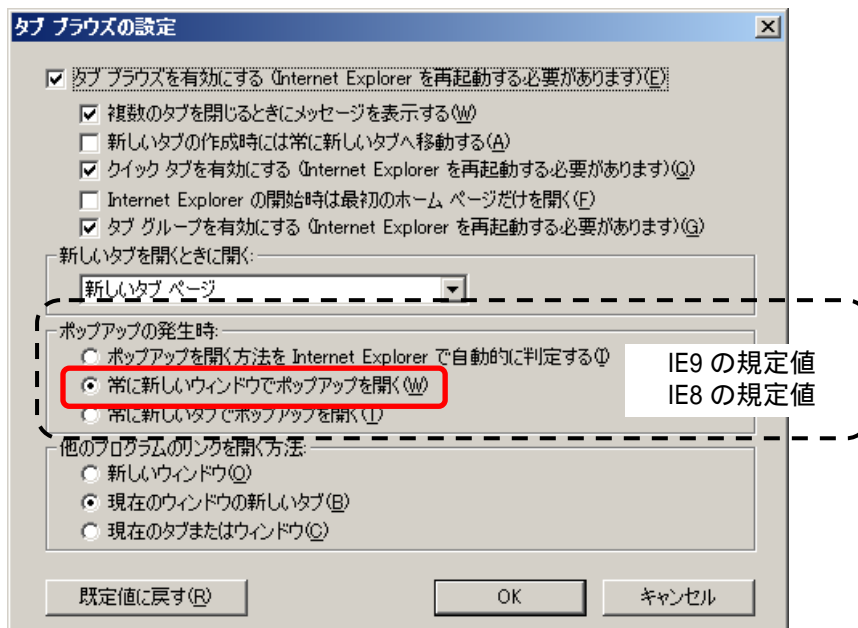


## 補足2. タブブラウザの設定について

**タブブラウザを「有効」にするか「無効」にするかは任意となります。**

また、タブブラウザを有効にしている場合、設定画面内の中ほどにある「ポップアップの発生時:」の設定は、「常に新しいウィンドウでポップアップを開く」をおすすめします。

これは、「ポップアップを開く方法を Internet Explorer で自動的に判定する」に設定している場合、「入札情報サービス」の画面がログイン画面のうしろ側に隠れるなど分かりにくくなる恐れがありますのでご注意ください。（「常に新しいタブでポップアップを開く」に設定した場合には、隣のタブに表示されます。）



タブブラウザの設定画面(上記画面)の開き方

Internet Explorer のメニューから[ツール]-[インターネット オプション]を選択します。

「全般」タブをクリックし、「タブ」欄の「設定」ボタンをクリックします。

タブブラウザの内容を設定します。(上記画面)

タブブラウザの設定画面の「OK」ボタンをクリックします。(タブブラウザの設定画面が閉じる)

インターネットオプション画面の「OK」ボタンをクリックします。

\* 設定は Internet Explorer の再開後に有効になります。

以上